報道関係者各位

2017 年 4 月 24 日

＜日本における経済活動レポート＞
2016 年の Airbnb による日本経済の押し上げ効果は 9,200 億円

世界最大手のコミュニティ主導型マーケットプレイスの Airbnb（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、日本語名：エアビーアンドビー、以下：Airbnb）は本日、「日本における短期賃貸に関する活動レポート」を発表しました。本レポートには、日本国内の Airbnb コミュニティ（Airbnb を利用するホストとゲスト）に関するデータが含まれています。Airbnb 内部のデータと 2017 年 1 月に実施したホスト／ゲスト調査の結果を基に作成されました。

Airbnb Japan 株式会社 公共政策担当部長である山本美香は次のように述べています。「2016 年の Airbnb コミュニティによる経済活動は、4,061 億円にのぼり、2015 年の 2,363 億円と比較して 1.7 倍となっています。短期賃貸の利用はインバウンドゲストを中心に広がっており、2016 昨年日本を訪れた外国人の数は 2,400 万人に達し、そのうち 370 万人を超す訪日外国人が Airbnb のリスティングに宿泊しました。Airbnb のリスティングは、47 都道府県すべてにあり、典型的な観光地以外にも存在しています。そのようなエリアの商店街や飲食店にも観光業の活性化の効果が広まるよう、Airbnb は今後も観光の拡大と地域の活性化を促進させ、経済の発展に貢献してまいります。」

日本における主な調査結果：

- 2016 年、Airbnb コミュニティが経済活動により創出した利益は 4,061 億円であり、その経済効果は 9,200 億円（84 億ドル※）に及ぶと推計される。
- 2016 年、日本の標準的な Airbnb ホストのホスティングによる年間収入額は 100 万 4,830 円。
- 2016 年、一般的な Airbnb ホストの年間貸し出し回数は 89 泊。
- 2016 年、370 万人以上のインバウンドゲストが Airbnb のリスティング（部屋）に宿泊。

ホストおよび日本に対する経済効果

2016 年、日本における Airbnb コミュニティの経済効果は 9,200 億円に及び、2015 年の経済効果 5,207 億円から約 1.8 倍となりました。

約 270%のゲスト数の成長

2016 年、日本の Airbnb リスティングに宿泊したインバウンドゲストの数は 370 万人を超え、2015 年の 137 万人と比較して 2.7 倍となりました。1 人あたりの平均宿泊日数は 3.4 泊となっています。

Airbnb による地域の活性化の促進

Airbnb リスティングの増加により、旅行者に観光地以外の地域を訪れる機会を提供しており、今まで観光産業の恩恵を受けることのなかったエリアでも観光客が宿泊できるようになります。Airbnb は 2016 年 10 月に岩手県釜石市と覚書を締結しました。来月より釜石市でも Airbnb リスティングに宿泊できるようになります。

Airbnb での宿泊利用率の高い上位 10 都道府県

1	大阪府	6	沖縄県
2	東京都	7	徳島県
3	福岡県	8	群馬県
4	奈良県	9	高知県
5	広島県	10	栃木県

2016 年 Airbnb を利用した訪日ゲストの上位 5 ヶ国・地域

1 韓国
2 中国
3 アメリカ
4 香港
5 台湾

2016 年 Airbnb を利用した訪日ゲストの滞在上位 10 都市

1	東京	6	那覇
2	大阪	7	名古屋
3	京都	8	広島
4	福岡	9	沖縄
5	札幌	10	名護

※換算レート 1 ドル=109.03 円

Airbnb（エアビーアンドビー）について

2008 年 8 月創業の Airbnb は、旅行先で現地の文化とつながり、ユニークな旅行体験をすることで参加できる世界を創り出すことを使命としています。同社のコミュニティでは、世界 191 カ国 6 万 5 千以上の都市においてアパートやヴィラから城やツリーハウスにいたるまで、何百万というユニークな部屋へのアクセスをお届けしています。「体験」では地域のコミュニティや興味・関心に対する斬新なアクセスを提供し、「スポット」では現地に住む人々がリコメンドする街のとっておきの穴場を人々に発見していただきます。Airbnb は人を原動力としており、家の空きスペースを活用すること、または情熱、興味・関心、都市を共有することで臨時収入が得られる最も容易な方法を提供して参ります。https://airbnb.com/